

三木市特定教育・保育施設評価 評価結果報告書

(平成29年度)

園名 (羽場認定こども園)

	評価基準	評価内容
I	心の育ちを優先し、 生きる力の基礎を育 む教育・保育	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもたちの生活は、戸外で元気良く遊ぶ時間が十分に確保され、室内での活動とバランスがとれている。 ○環境構成の観点では、室内における活動がより一層充実するよう、引き続き配慮いただきたい。
II	異年齢集団での遊び や生活を通して社会 性を培う教育・保育	<ul style="list-style-type: none"> ○人との関わりについて園内で共通理解を図り、保育のあり方と子どもたちの良い点を今一度確認しながら、園としての良さを保ちつつ、改善を進めていただきたい。 ○年長になるにしたがって、自分たちで考えたり協同性を高めたりするような活動を取り入れることについて配慮いただきたい。
III	自尊感情を育むとと もに豊かな人権感 を養う教育・保育	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもたちが元気で過ごせる環境を整えている。保育室のスペースや環境の改善などの努力が見られ、固定観念にとらわれず、新しい考えをすぐに取り入れようという姿勢が質の向上につながっている。 ○子どもの発達の見点からは、お互いの関わりの中で規範意識や協同性が培われるような工夫もあると良い。
IV	小学校との連携	<ul style="list-style-type: none"> ○小学校連絡会（小学校毎に開催）に参加したり、子どもの様子を見るために小学校からの来訪を受けるなどしている。 ○小学校の音楽会や入学説明会に参加している。
V	教育・保育の内容の 保護者への説明	<ul style="list-style-type: none"> ○入園説明会や入園進級式の際に説明を行っている他、保育参観、運動会、造形展、生活発表会、親子遠足など多様な機会を活用して説明を行っている。 ○園だより、クラスだよりで情報提供を行っ

		ている。
VI	職員の資質向上のための取組	○人権研修等の年間研修計画に沿った適切な園内研修の実施や外部研修の受講に努めている。また、定期的な職員会議で伝達研修を実施し、全職員の資質向上に努めている。
VII	安全管理	○遊具の安全点検を定期的実施している。 ○危機管理マニュアルのフローチャート集を職員に配布している。災害時の訓練を計画に沿って実施し、反省会を行い、安全管理に反映させるなどしている。
VIII	地域の子育て拠点としての取組	○園庭開放・すくすく子育て教室等で地域からの相談を受けている。
IX	地域において子育て支援を行う団体との連携	○更生保護女性会、NPO団体、ことばの保育室、にじいろ（こども発達支援センター）など、地域の関係機関と連携を図っている。 ○道の駅で開催される豆まきなどの地域行事へ職員が参加したり、近隣商業施設への園児の作品の出展や職員と子どもの参加を通して地域交流の機会を持っている。